

公益財団法人 骨粗鬆症財団主催 骨粗鬆症プレスセミナー

10月20日は世界骨粗鬆症デー
骨粗鬆症の発症リスクは高くなっている
県別の骨粗鬆症検診受診率の発表（北海道～沖縄）
／カルシウム摂取不足の実態について

2018年9月28日（金）15時～16時 会場：霞山会館 牡丹の間

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

来る10月20日は世界骨粗鬆症デー（World Osteoporosis Day：WOD）です。国際骨粗鬆症財団（International Osteoporosis Foundation：IOF）では毎年10月20日を世界骨粗鬆症デーと定め、世界約100か国で疾患啓発キャンペーンを推進しています。日本においては公益財団法人骨粗鬆症財団（Japan Osteoporosis Foundation：JOF）が主体となり、骨粗鬆症に関する正しい情報の普及と啓発のため、「世界骨粗鬆症デー・キャンペーン」を展開いたします。

今回の骨粗鬆症プレスセミナーでは、日本全国を対象にした県別の骨粗鬆症検診受診率のデータを発表し、地域別に求めた要介護率や脚の付け根の骨折（大腿骨近頸部骨折）との関連性について示し、骨粗鬆症検診の意義について述べるとともにこれからの検診の在り方について提案します。また、IOFが昨年発表した「国別に見たカルシウム摂取量の調査結果」では、日本が欧米諸国に比較して低値を示していました。周知のとおり、カルシウムは骨を強くする上で重要な栄養素です。カルシウム摂取量は戦後より徐々に増加しているものの、この10年では低下傾向となっていることが報告されています。最近の中高生の骨量が10年前に比較して低下しているという報告もあり、現代人のカルシウム摂取について見なおすことを提言いたします。

骨粗鬆症による骨折は世界中で大きな問題となっており、最近のデータでは骨折によって寿命が短くなることも明らかとなってきています。高齢化が進み、超高齢社会に急速に向かっている日本においては、その予防と治療が喫緊の課題です。このセミナーでは、骨粗鬆症による骨折を防ぐために当財団が「世界骨粗鬆症デー・キャンペーン」にて展開するイベントの概要も紹介いたします。

骨粗鬆症の予防のためには、他の慢性疾患において血圧や血糖を測定するのと同様、骨の量を測定することが重要です。昨年同様、皆様には実際に骨量測定を体験頂ける機会を設けております。また、厚生労働省からは、健康寿命の延伸への取り組みとしてスマートライフプロジェクトの活動に加え、本年度より第七次医療計画にて注目疾患となった「大腿骨頸部骨折」への取り組みについて紹介致します。

「骨粗鬆症」は、今や知らない人はいないと言ってもいいほど、知名度の高い疾患となりました。しかしながら、骨折によってQOL（Quality of Life：生活の質）を大きく損なうことや、生命予後が悪化することなど、疾患の本当の怖さが理解されておられません。そのため、現状では骨粗鬆症の予防や治療に対する取り組みが十分とはいえず、予防できるはずの骨折が急速に増加しています。

報道関係者の皆様には、世界骨粗鬆症デーを契機として骨粗鬆症に関する情報を改めて発信いただき、国民が骨の健康により一層関心が高めるよう、ご協力を頂きたく存じます。ご多忙の折、誠に恐縮ですが、是非セミナーにご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

謹白

公益財団法人骨粗鬆症財団
理事長 折茂 肇

「10月20日は世界骨粗鬆症デー」プレスセミナー実施概要

- ◆ 主催：公益財団法人骨粗鬆症財団
- ◆ 実施日時：2018年9月28日（金曜日） 15：00～16：00（受付開始14：00）
- ◆ 会場：霞山会館 牡丹の間
東京都千代田区霞が関3-2-1 霞が関コモンゲート西館 37階
※地下鉄銀座線 虎の門駅 11番出口
- ◆ タイトル：「10/20 世界骨粗鬆症デー」プレスセミナー
県別の骨粗鬆症検診受診率の発表／カルシウム摂取不足の実態について
- ◆ プログラム
 - 〈講演Ⅰ〉 「カルシウムと骨の関係（仮題）」
女子栄養大学 栄養学部 栄養生理学 上西 一弘
 - 〈講演Ⅱ〉 「骨粗鬆症検診の現状（仮題）」
公益財団法人骨粗鬆症財団 理事長 折茂 肇
 - 〈講演Ⅲ〉 「みんなで目指そう 健康日本21（仮題）」
厚生労働省健康局健康課
 - 〈クロージング〉 「世界骨粗鬆症デーに寄せて ～IOFとJOFの取り組みから～（仮題）」
公益財団法人 骨粗鬆症財団 理事 太田博明
- ◆ 骨量測定体験（協力：一般社団法人日本健康倶楽部）
ご希望されるメディアの方に超音波測定法による骨量測定を体験して頂けます。測定結果はその場でお渡しいたします。（測定時間は約2分間）

<会場のご案内>

○所在地 霞山会館（かざん かいかん） 牡丹の間

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 37階

○交通のご案内

地下鉄銀座線〔虎ノ門駅 G07〕11番出口より徒歩1分

地下鉄千代田線〔霞ヶ関駅 C08〕A13番出口より徒歩5分

地下鉄日比谷線〔霞ヶ関駅 H06〕A13番出口より徒歩5分

地下鉄丸の内線〔霞ヶ関駅 M15〕A13番出口より徒歩5分

地図



◆本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人骨粗鬆症財団

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町2-14 パールビル5F

TEL : 03-5640-1841 FAX : 03-5640-1840

E-mail : info@jpof.or.jp

(月～金) 10時～17時

FAX 返信用紙

FAX:03-5640-1840

公益財団法人 骨粗鬆症財団 主催

「10月20日は世界骨粗鬆症デー」プレスセミナーのご案内
一県別の骨粗鬆症検診受診率の発表／カルシウム摂取不足の実態について

日時：2018年9月28日（金）15時～16時（受付開始14時）

会場：霞山会館 牡丹の間

上記セミナーに参加致します。

平成 30 年 9 月 日

【健康日本 21 推進全国連絡協議会 会員】

貴社・団体名

① ご所属/部署

ご芳名

電話番号

② ご所属/部署

ご芳名

電話番号

誠にお手数をおかけしますが、ご出欠のご返答を 9月24日（月）までに FAX にてご返送
いただければ幸いです。よろしく願いいたします。